



平成29年度

# 若手教員〔初任者〕研修 講座（特別支援学校）

第2日

●平成29年4月27日（木）

今年度本県の特別支援学校教諭として採用されて、初任者研修を受ける67人の先生方は、計18日間の校外研修（勤務校を離れての研修）を行います。

本日はその第2日で、「子供の実態把握」から「個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成」、そして1単位時間の「授業づくり」と「学習指導案の作成」という、教育活動の土台になる重要なことを、演習を交えながら系統的に研修しました。

子供一人一人の変容をより丁寧に見取る必要がある特別支援教育だからこそ、具体的・客観的で学びの系統性が意識されたきめ細やかな実態把握が大切になってきます。

どの先生方も緊張感をにじませながら、真剣に講義を聴き、意欲的に演習に取り組んでいました。

校外初任者研修は、本日の研修を土台にしながら、教材・教具の活用や障害特性に応じた関わり方など、より実践的な研修に進んでいきます。今後も、本センターは、先生方の研修をサポートしていきます。